

森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園 園だより 2月号



令和8年1月28日
園長 大橋 美都子

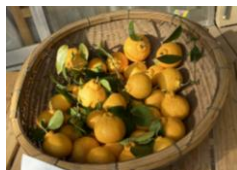
〒108-0071

港区白金台

3-7-1

☎3443-5666

<http://shirokanedai-kg.minato-tyky.ed.jp/>



サンポウカン いい香りがして
さわやかな味で美味しい！



開園記念には、エバリーさんのコ
ンサートでお祝いました



5歳児は白金小学校で体験給食
たくさんおかわりをして驚かれ
ました

サンポウカンのおはなし

園長 大橋 美都子

大寒を過ぎ、空気がピンと張りつめて寒い日が続いています。幼稚園の
そらの庭では連日、霜柱ができており、子どもたちの話題になっています。
先日は白金台幼稚園 52 歳の誕生日をエバリーさんのコンサートとともに
みんなでお祝いました。園で収穫したサンポウカン（＝三宝柑）の試食
付きのお祝いでした。

とても香りのよい三宝柑は、デコポンと柚子を掛け合わせたような外見
です。三宝柑の起源は、元々江戸時代、紀州藩士の邸内に、たった一本生
えており、その実の珍しさと美味しさゆえに、紀州徳川家への献上品とさ
れていました。その際、三方に乗せて献上したことから三方→三宝→三宝
柑となったようです。殿様は、その味をいたくお気に召されたようで、た
った一本の三宝柑の樹を和歌山城に移植し、それ以後三宝柑は城外持ち出
し禁止となり、一般には栽培することができなくなりました。それだけ独
占したい味だったのですね。明治になり、徳川藩士の一人が接ぎ木を行い、
その接ぎ木から和歌山県内に広まり、やがて様々な地域で栽培されるよう
になったとのことです。江戸時代、門外不出だった三宝柑が、現在、白金
台幼稚園の園庭で実り、子どもたちが食していることを考えると、長い年
月の間にどのように紀州からここまで伝わってきたのだろう、と不思議な
感じがします。殿様が好み、献上品として大切に差し出されていた三宝柑。
これからも冬の園庭を華やかにしてくれることでしょう。

2月にはわくわく劇場があります。5歳児の刺激を
受けた3，4歳児が楽しんでなりきったり表現したり
する姿をご覧いただきたいと思います。



三方

< 2月の指導のねらい >

3歳児

- 自分の思いを表しながら遊んだり、友達と関わったりすることを楽しむ。
- 学級でする表現遊びや鬼遊びなどを通して、みんなと一緒に活動に参加することを楽しむ。
- 冬の日の遊び方や生活の仕方が分かり、自分でできることを増やしていく。

4歳児

- 自分の思いや考えを伝えたり、友達の思いや考えを受け止めたりしながら、一緒に遊びや活動を進め
ていく楽しさを味わう。
- 学級のみんなで取り組むことに楽しんで参加し、自分なりに表現したり、力を発揮したりする喜びを
感じる。
- 冬の自然に興味をもって遊びに取り入れたり、友達と一緒に戸外で体を動かして遊んだりする。

5歳児

- 友達と互いに認め合い、心のつながりを感じながら遊びや活動を進めていく充実感を味わう。
- 生活の流れや活動に見通しをもち、やるべきことを自分で考え、行動しようとする。
- お別れ遠足、活動の引継などを通して、自分たちの成長を感じたり、就学への期待を高めたりする。

